

大阪カジノ用地巡り港湾局謝罪

「不存在」メール198通存在

大阪府・大阪市が大
阪市此花区の人工島
「夢洲(ゆめしま)」に
誘致しようとしている
カジノを中核とする統
合型リゾート(IRR)

用地の鑑定評価をめぐ
り、大阪港湾局がこれ
まで「不存在」として
きたメールが198通
存在することが分か
り、担当者が3日、謝
罪しました。

IRR用地をめぐり、
「しんぶん赤旗」日曜
版が土地の賃料を算定
した不動産鑑定業者4

社のうち3社で価格が
一致しているとして談
合疑惑を報道。「IRR
を考慮外」とすること
で、格安の賃料算定と
なっていました。

大阪港湾局はこれま
で市議会答弁や情報公
開請求に対して、IRR
用地の不動産鑑定をめ
ぐり鑑定業者とのメー
ルのやりとりは消去し
たため「不存在」と説
明してきました。

この日の大阪港湾局
の説明によると、4月
に外付けハードディス

クなどに保存されてい
ることが判明しまし
た。保存されていたメ
ール資料の内容を確認
した結果、大阪市と鑑
定業者とのやりとり

や、大阪市の関係部署
とのやりとり198通
(2019年度132
通、20年度66通)が情
報公開の対象文書と確
定しました。このた
め、大阪市情報公開条
例に基づき改めて公開
するとしています。

説明によると、大阪
市から各鑑定業者に発

送されたメールの中に
鑑定業者1社の社名と
担当者名が記されたま

ま3回にわたって送信
していたものがあつた
ことも判明しました。